

『農業用水水源地域保全対策事業』関連イベントに関わる企画書

東根堰の施設めぐり

～ふるさと ふくしまの復興をねがって～

1 事業の趣旨

東根堰は、本地域の農業及び生活にとって重要な役割を担う農業施設として施設の見学に訪れる一般の方々も多く、土地改良区においても見学時の案内や資料の提供等の協力をしています。また、施設の歴史的な経緯や、現在の役割と合わせ水の大切さや施設の安全対策の啓蒙を図っています。

そのため、水路施設を見る体験学習を通し、一層の安全確保を認識するとともに、良質な農業用水とその水を支える水源林との関わりについて理解を深めることを目的とするものである。

2 地域、施設の歴史

本地域は、阿武隈川の東側、現在の福島市・伊達市（旧保原町・旧伊達町・旧梁川町）に広がり、米を生産するのに適した肥沃な土壌であったため「東根郷（ひがしねごう）」と呼ばれていました。

東根堰の起源は古く、戦国時代末期（1598年）に当時の領主、上杉景勝侯の家臣：渡辺新左衛門と堀江與五衛門が広瀬川より取水する砂子堰疏水工事に着手し、6年歳月を経て16kmにわたる用水路を完成させた。

これが世に伝わる『伊達のさかさ水』と言われる水路である。

しかし、その後の新田開発などにより、田畑は拡大の一途をたどり、特に拡大した水田の全てに引く水量に、広瀬川の水だけでは間に合わなくなり、水田が旱魃の害を受けるなど、水不足が深刻な状況になった。

そのため、大河、阿武隈川からの水を引くことが人々の願いとなり、江戸時代末期（1808年から昭和19年（1944年）まで幾度の失敗を重ねながら、約140年の歳月を経て漸く完成したところである。

この東根堰は、その後も改修を重ねながら長い年月の間、地域を潤してきており、現在も本堰からもたらされる水は、水田に豊かな実りを与え、またその水路は地域用水などとしても利用される重要な役割を担っています。

3 イベントの形式

東北電力信夫発電所内、東根堰取入口から大柳円形分水槽までの水路延長16.3kmを小型バス利用により、上流から見学する。

用水路には、開水路、暗渠だけでなく逆サイフォン、水路橋、余水吐ゲート土砂吐ゲート等の施設の役割を説明することによる体験型イベントで、水田に豊かな実りを与える農業用水の重要性をPRするものである。

4 イベントの内容

水源地域と農業用水の大切さを、楽しみながら学ぶものとする。

詳細は、次のとおりである。

- ① 東北電力信夫発電所内、東根堰取入口から大柳円形分水槽までバスにより見学移動する施設探検
- ② 大柳円形分水槽での水質調査及び森と水のお話
- ③ 農業用水施設のいろいろな構造と仕組みを見学の3部構成で水源、地域、森と水への理解を深めてもらおう。

(1) イベント名 : 東根堰の施設めぐり

～ふるさと ふくしまの復興をねがって～

(2) 開催場所 : 信夫発電所取入口（福島市）～大柳円形分水槽（保原町）

(3) 開催日時 : 平成24年10月30日（火）午前9:00～12:00

【雨天決行】

(4) 参加対象 : 一般並びに伊達市内小学校4, 5, 6年生及び保護者。

(5) 募集人数 : 約60人。（事前申し込み）

(6) 参加費 : 無料（傷害保険に加入、主催者側にて負担）

5 イベント実施体制

主催 : 水土里ネット東根堰（東根堰土地改良区）

共催 : 福島県県北農林事務所

参加者・実行委員会・協力者等の関係者については、万一の怪我・事故等を考慮し、傷害保険に加入するものとする。

東根堰の施設めぐり

～ふるさと ふくしまの復興をねがって～

主催 水土里ネット東根堰(東根堰土地改良区)

共催 福島県県北農林事務所

東根堰の起源は古く、戦国時代の終わりに広瀬川の砂子堰取水口により耕地へかんがいされていましたが、水量が間に合わず苦難の末、現在の阿武隈川の東北電力信夫発電所堰堤上流の取水口より取入かんがいされています。

そうした用水確保に情熱をかたむけた、先人の偉大な施設を見学してみませんか！
みんなの元気な力を結集し、災害復興にむけてがんばろう！！

川の水は、山の木々により支えられています。水と水を支える水源林の大切さを一緒に学んでみましょう！

- 火
- 日時 平成24年10月30日(火)午前9:00～12:00
- 集合場所 伊達市保原中央公民館東側駐車場(旧保原町役場跡地)
尚、解散場所も同じ場所になります。
- 受付時間 8:30分から受付開始いたします。
- 参加人数 60名
※先着順で定員なり次第締め切ります。
- 内容 信夫発電所取入口から大柳円形分水までのいろいろな施設を見学します。(水路橋、逆サイフォン等)
傷害保険に加入します。
- 参加費 参加費は無料です。
- 申し込み 申し込みは、10月23日(火)まで、
水土里ネット東根堰へ持参又はFAXでお願いいたします。
- 問い合わせ **水土里(みどり)ネット東根堰**
電話・FAX共に同じ 024-576-2366

※安全を十分配慮し、事前に放射能濃度を確認いたします。

※雨天の場合も実施しますが、台風、大雨の場合は中止いたします。

※この施設探検は、農業用水水源地域保全対策事業の普及促進活動です。